



令和5年度

ぶどうの木 社会貢献
ぶどうピース活動事業部会

事業計画

BUDOU



シアワセな未来を創る“ひと”を育てる

ひととひとが豊かにつながり合うという肥沃な土壤があっ
てこそ、

ひとり一人が大切にされ、成長の根を育み、希望の種を宿
すことが可能になるのです。

こうした土壤のなかから、子どもたちは、やがて自ら希望
を切り拓き、ひとと共生し、社会に貢献する”ひと”とし
て、芽吹いていくのだと私たちは信じています。

ぶどうピース活動事業部の目的

- 子どもたちが社会に貢献できる人に育ててほしいという願いに基づき、**スタッフ、子ども、保護者、地域**が一体となって互いに支え合える貢献活動を展開する。
- 大人自身が社会に貢献するために**自発的に**活動し、しあわせな未来を創っていく。

2023 ぶどうピース活動 活動方針

みらい

「ピース」を語る “ひと” でいよう！

One For Yourself

ひとは自分自身のために

One For Nearness

ひとは目の前にいるひとのために

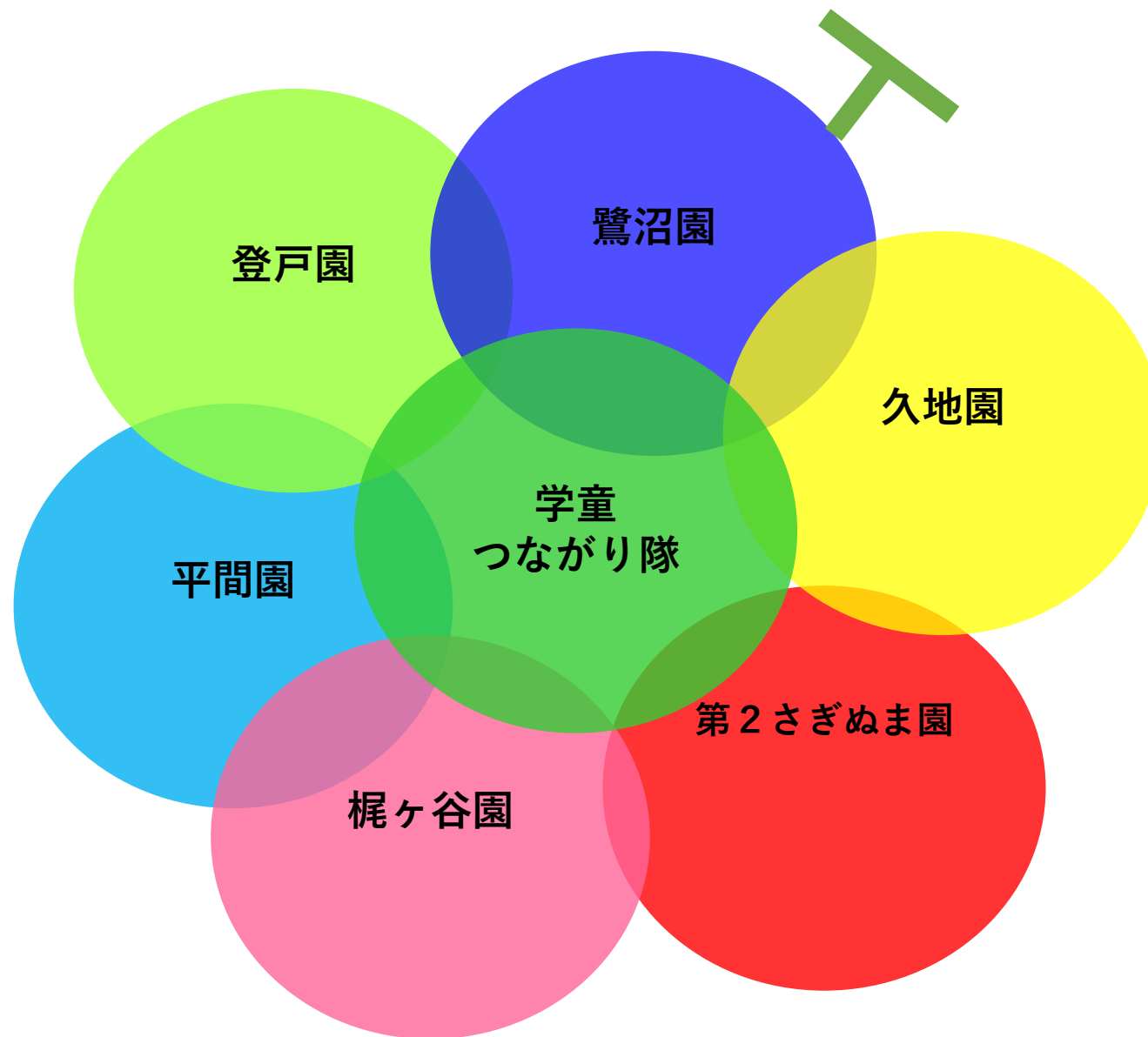
One For Around

ひとは自分を取り巻く環境のために

All For One

みんなはひとり（ひとつ）のために

令和5年度 ぶどうピース活動事業部会 組織図



ぶどうピース活動



えすでいーじーず

SDGs

SDGs

持続可能な開発目標

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



地球上の誰一人
取り残されない
持続可能な世界を実現する
ための開発目標!!
世界共通の目標です
2015年9月国連サミットで採択



ぶどうピースの活動×SDGs



チャイルド・ファンド・ジャパン

<スポンサー・シッププログラム> <緊急支援・プロジェクト支援支援>



※チャイルド・ファンド・ジャパンではこれ以外にも多数の支援活動を行っています。



世界の子どもたちを救おう

～ペットボトルキャップの回収～



キャップを集めることで世界の子どもたちにワクチンを贈る活動。今ある資源を無駄にしない活動でもあります。しかし、キャップが集まる分だけ、ペットボトル(プラスチックごみ)がそれだけでいるという現実にも直面しました。そのこととどう向き合っていくかが今後の課題です。



地域コミュニティに目を向ける



貧困や孤食の問題から端を発し、現在ではさまざまな地域で広がってきた子ども食堂をはじめ、地域にはまちの人々の生活やさまざまな課題解決に向けたコミュニティがあります。自分たちの生活を取り巻く地域のコミュニティについて目を向け、連携していくことで住み続けられるまちづくりの一旦を担っていきたく願っています。



プラごみゼロ活動



川崎市が推進する「プラごみゼロ宣言」に賛同し法人としてプラごみの削減に向けた取り組みを実施していきます。エコバックやマイボトルの使用、プラごみの分別など身近なことから進めていきます。



節水・節電・削減



水や電気など限りある資源を大切に！日頃の使い方を見直していくことや二酸化炭素や汚水を減らしていくことも未来の地球環境を守ることに繋がっていきます。家庭でも職場でも継続的に意識を向けて取り組んでいきましょう！



SDGs関連活動

日常の保育や生活の中で
未来のために
身近なことから
はじめるSDGs

今年度の
取り組み・
意識してい
くこと

1. 各園でぶどうピース活動を定着させよう！
「年間計画の作成」
2. 自分たちがまず実践することで保護者へも
発信ができる！
3. 基本的な情報や各園の活動状況を定期的に
共有していこう！
4. つながり隊との連携が必要だよね！
5. 学童さんと自分たちにできることについて
一緒に考えていこう！

1. 各園でぶどうピース活動を定着させよう！年間計画の作成

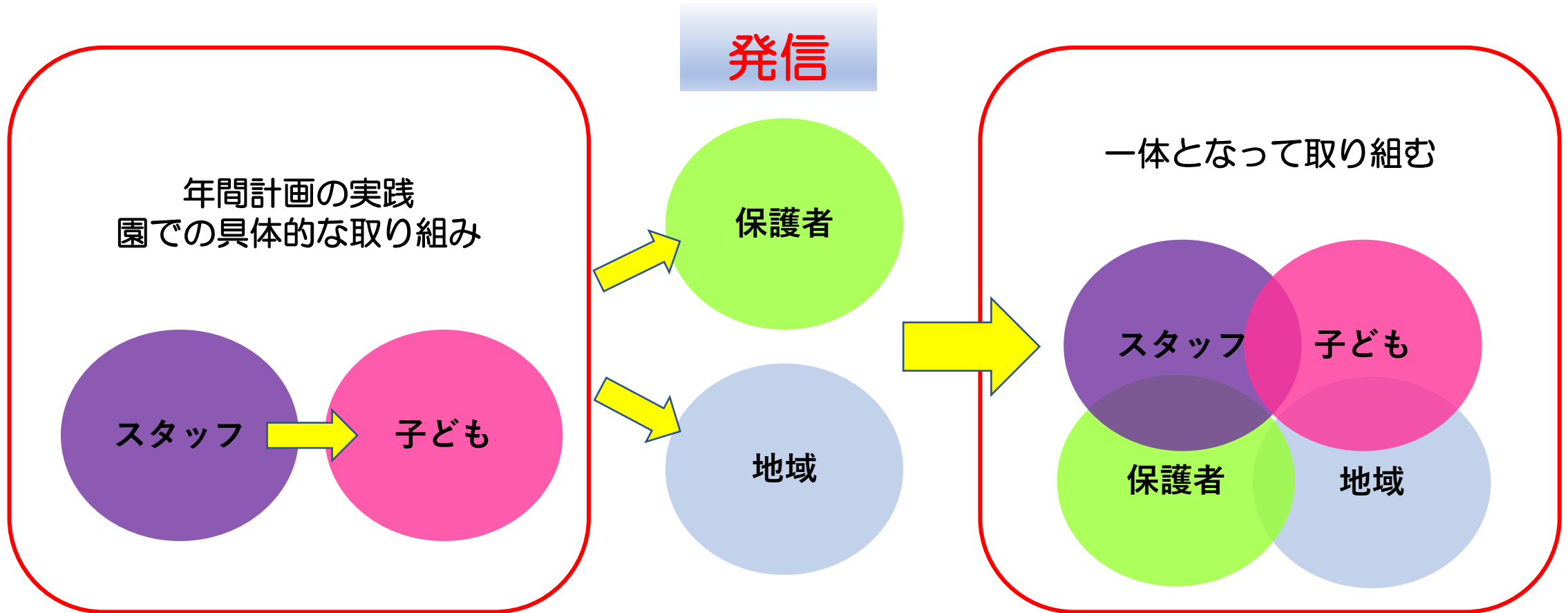
2022年度 ぶどうピース事業部会 第2さぎめま園 活動計画												
活動方針:「ピース」を語る「ひと」でしよう!												
One for Yourself :ひとには自分自身のために One For Nearness: ひとには目の前にいるひとのために One for Around :一人は自分を取り巻く環境のために All For One:みんなはひとり(ひとつ)のために												
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
会議 研修	保護者会 23日	本部 31日	zoom 29日	合同研修	zoom		zoom	合同研修	zoom		合同研修 保護者会	zoom
国内会議			・行動計画について	・行動計画の見直し	・ぶどP会議の報告や提案		・ぶどP会議の報告や提案		・ぶどP会議の報告や提案			活動報告と次年度へ向けて
チャイルド ファンド	里子紹介	・チャイルドについて知る ・日本の文化	→	世界への興味・関心 誕生日 ハンブリ チャルニ		まちとの関連 チャイルドを深く知る	まちプロ	まちプロ 振り返り (FPCについて)	(FPC)	振り返り FPC報告	活動報告 誕生日 マニシュ	引継ぎ 会計報告
ペットボトル キャップ	・幼児キャップ数え ・ワクチンについて話す		全体回収 6月30日			全体回収				全体回収		最終報告
	<ul style="list-style-type: none"> ・エコバック、マイボトルを使用する。 ・幼児：廃材を持ち込み、再利用して工作。 ・節電（空調の温度設定への意識） ・ペーパータオルは一回に一枚ずつ。 											

自分たちにできること、園や保育でできることは？

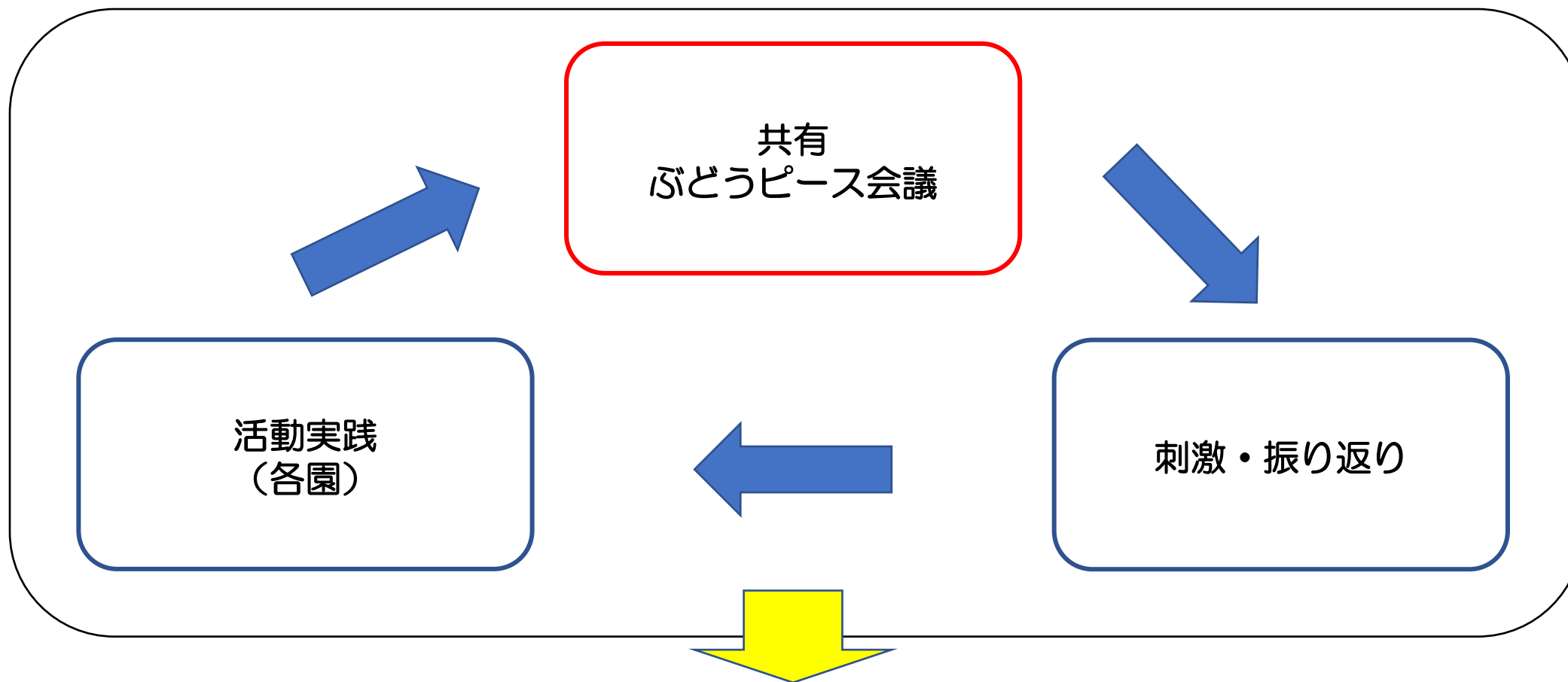
身近なこと、できることから継続していこう！

地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・5歳児：まち探検、ディスカバーウォークなどを通して様々な物やことに気づき、学びを深める。
その他SDGs	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本や身近なニュースなどを通してSDGsに興味関心を持ち深めていく。 ・幼児：今世界で何が起きている？ <p>★『もったいないからはじめよう』</p> <p>★『ジェンダー平等で必要なことはなんだろう？』</p>

2. 自分たちがまず行動することで保護者へも発信ができる



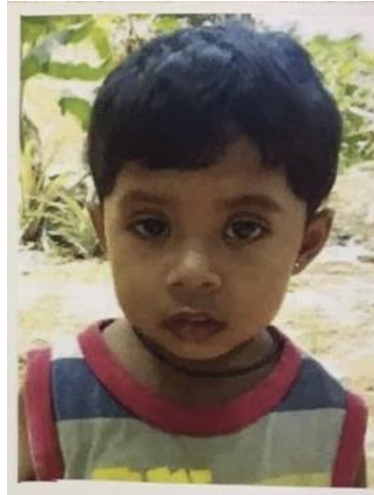
3. 基本的な情報や各園の活動状況を定期的に共有していこう！



年間を通して共有する機会を確実にもち、
生きた活動になるようにしていく。

4. つながり隊との連携が必要だよね！

子どもたちが生活の中でいつも意識を向けていけるようにしよう！



- 園によってチャイルドのことやぶどうピース活動についてこどもたちの理解や学びに差がないように事業部会メンバーとつながり隊メンバーとが連携して情報提供、情報発信をしていく。
- 生活や保育の中で日常的に意識をもっていきながら自然な活動が展開できるように工夫していく。

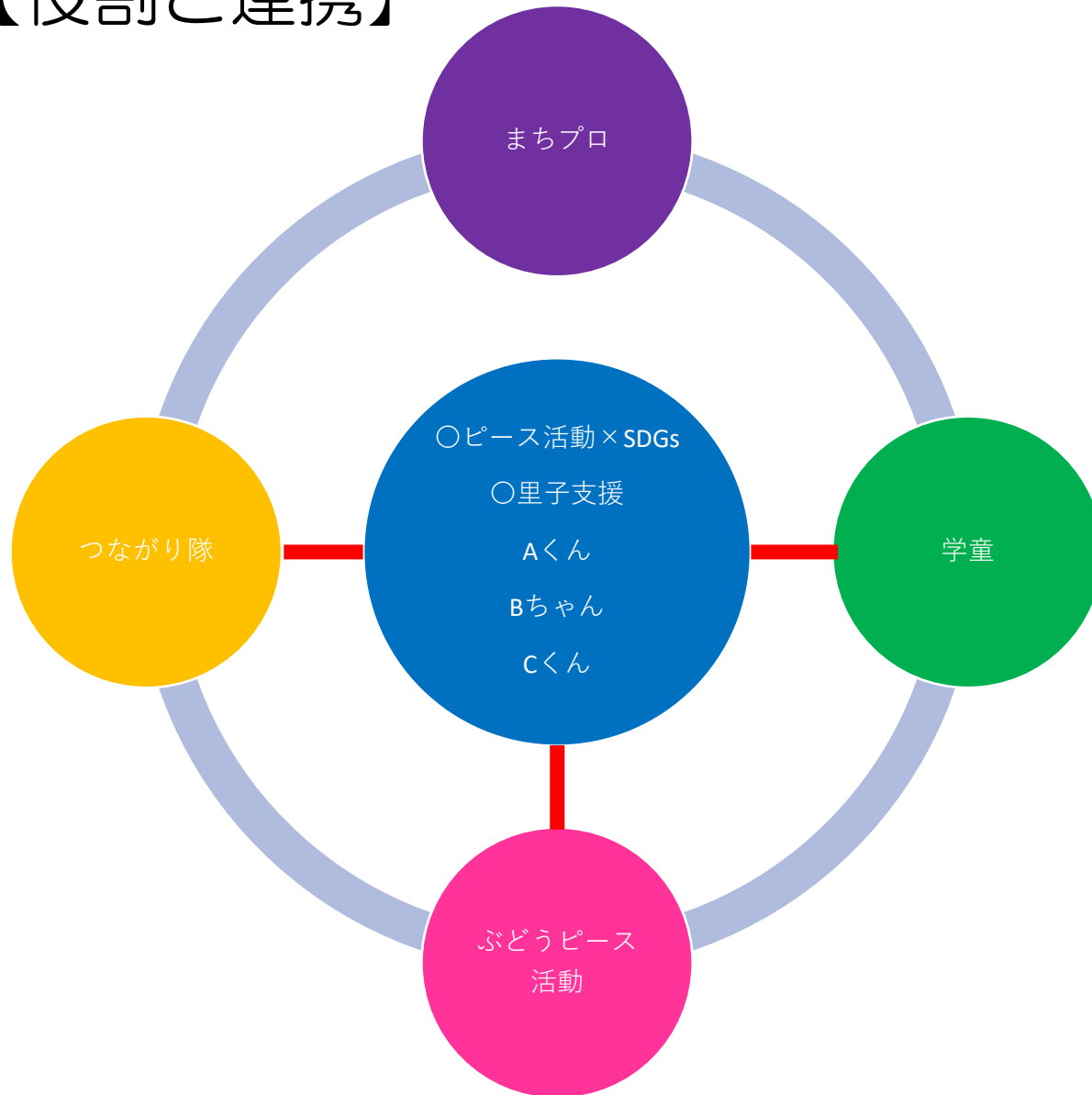
5. 学童さんと自分たちにできることについて一緒に考えていこう！



支援金を集めて送ることが目的ではなく、なんのためにチャリティ活動を行うのか。

今何が起こっていて、未来に向けて何を託していけるのか。目に見えて継続できる応援のために一緒に学び、考えていく機会をもっていきたい。

【役割と連携】



◆つながり隊

子どもと具体的な活動を展開していく。ぶどうピース活動、3人のチャイルド、SDGsについて日常の保育の中で子どもたちに伝えたり、取り組んだりしていく。

今年度はエリアごとにチャイルドの担当が決定。

久地・登戸→Aくん

鷺沼・第二さぎぬま→Bくん

梶ヶ谷・平間→Cちゃん

◆学童

まち役場としてまちの中樞を担う。

つながり隊の先輩としてつながり隊をサポート。

◆ぶどうピース活動事業部会

情報収集、活動紹介等の情報発信。

ぶどうピース活動等に関して適宜必要な情報提供を行う。資料、教材の提供。つながり隊、学童との連携。一緒に考える。

なかまのすんでいるくには 3 かこく！



ネパール



スリランカ



フィリピン



Image © 2007 TerraMetrics
© 2007 Europa Technologies
Image © 2007 NASA

©2006 Google™

なかまについてしろろ！



Aくん

2011ねんうまれ（11さい）

しょうがく4ねんせい。せいせきがあがり、まいにち
ごごのどくしょかいに さんかしている。

ぼーいすかうとにさんかし だんすをおどった。がっこうで
ひなんくんれんや ただしいてあらいのほうほうをまなぶ。
コロナでちいきがへいさ したため ちちおやは しごとが
できず ははおやが きんじょの みせをてつだい かけいをささ
えている。

すきなたべもの：すばげってい、まかろにすーぷ

すきなあそび：かくれんぼ、びーだま、じてんしゃにのること

すきないろ：あお

おおきくなったら：ひとをたすけるため、けいさつかんになりたい



Aくん

Aくんの すんでいるところは どんなところ？



きおん：23ど

こめをちゅうしんに とうもろこしなどを さいばいをしている。へ
いきんしゅうにゆうは 1かげつ4, 800えんで ひくく、
こどもの3にんにひとりが えいようふそく。いえのてつだいで
とちゅうで がっこうにいけなくなるこも おおい。
がくひは むりょうだが きょうかしょや ぶんぼうぐ せいふく
おひるごはん などは じぶんではらうため これらがようい
できなくて がっこうにかよえなくなるこもいる。

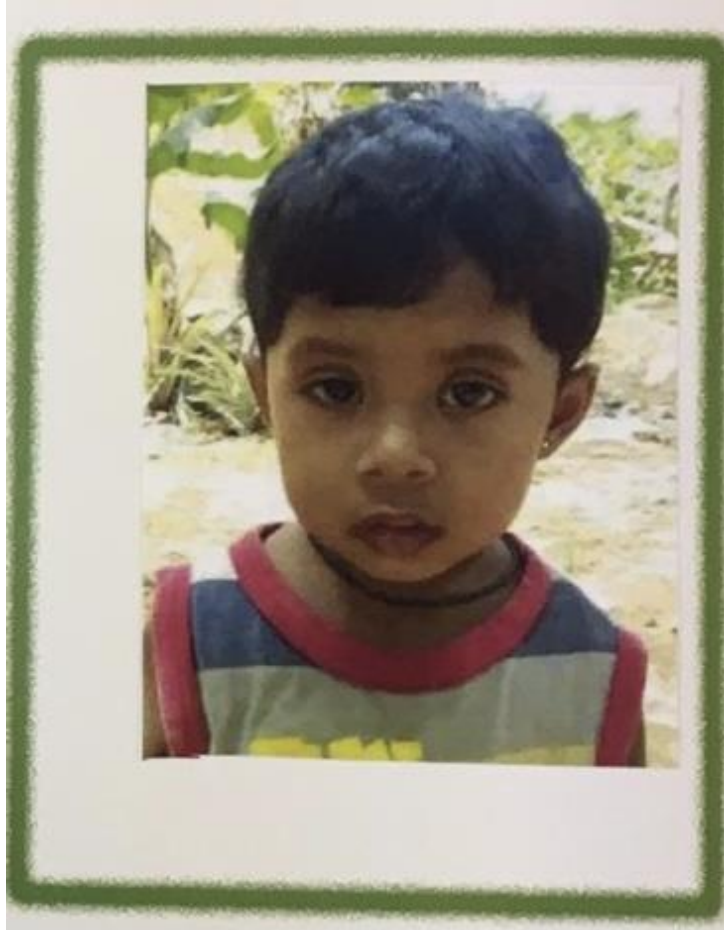


いえの ようす



がっこうの ようす

なかまについてしろう！



Bちゃん

2018ねんうまれ（4さい）

くに：スリランカ ちいき：プッタラム

Bちゃんはかわりらしいおんなのこ。まだようちえんにかようねんれいではありません。

すりらんかののうそんにかぞくですんでいる。

おとうさんはのうかのしごとをし、ままはかじをしている。

1ねんじゅうしごとがあるわけではないため、せいかつをするためのじゅうぶんなおかねをえられていない。

また、かぞくにびょうきもあり、けんこうやせいかつかん

きょうをよくしていくためのしえんをひつようと
している。



Bちゃん

Bちゃんの すんでいるところは どんなところ？



へいきんきおん：28.3ど

かんそうちたいであめはあまりふらない。10～1月がうき
いなさく、まめ、いものさいばい、かちくの しいくをして
せいかつをしている。

おおくのひとが じょうぶな いえを もっていない。

きれいな といれやみずの せつびが じゅぶんではない。

みんなからの しえんきんで いろいろな おうえんを
しているよ。



いえの ようす



あそびの ようす

あたらしいなかまを ささえよう！



Cくん

2013ねん うまれ（10さい）

すんでいるところ：ネパール ダーディン郡

はずかしがりやなところもあるけど、とってもフレンドリーなおとこのこ。がっこうのせいせきはゆうしゅう！

すきなこと： サッカー、すきっぴんぐ、ほんをよむこと

すきなべんきょう： すうがく、えいご、しゃかい

いえのおてつだい： そうじ、うしのえさをあつめる、まきあつめ

おおきくなったら： くにをまもる（こくぼう）しごとをしたい



Cくん

Cくんのすんでいるところ ～ネパール ダーディン郡～



ネパールダーディン郡のむらのようす

ダーディン郡にすんでいるひとたちは、ほとんどが
のうぎょうのしごとをしている。こくもつや まめるい
などをつくっているが おかがおおく、つちがよわい
ばしょがおおいため、しゅうかくりょうはあまり
おおくない。


あんぜんなみずをえることがむずかしいひともおおい。
いえ：いしがき、トタンやね、でんきはとおっているが
のみみずは こうしゅうのすいどうせつびをつかっている
ごはんは まきでひをおこして ちょうりしている。

SDGsパートナー登録証



KANAGAWA SDGs PARTNER

神奈川県 | SDGs未来都市 私たち一人ひとりの行動が、未来につながる。





Kanagawa



「いのち輝く神奈川」
の実現に向けて
取り組んでいます

2018年6月に、
国の「SDGs未来都市」及び
自治体SDGsモデル事業に
全国で唯一都道府県として選定される



川崎市

Kawasaki

Colors , Future !
いろいろって、未来。

多様性は、あたたかさ。

多様性は、可能性。

川崎は一色ではありません。

あかるく。あざやかに。

重なり合う。

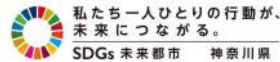
明日は、何色の川崎と出会おう。

次の100年に向けて。

あたらしい川崎を

生み出していこう。

かながわSDGsパートナー第5期メンバー登録しています！



令和3年5月26日
記者発表資料

かながわ SDGs パートナー(第5期)を登録します！

県では、企業等におけるSDGs推進の裾野を広げることを目的に、「かながわ SDGs パートナー」(第5期)の募集を令和3年2月1日から3月19日にかけて行い、このたび172の企業等を登録することとしましたので、お知らせします。(第1期～第4期と合わせ、計 504 者)

1 登録企業・団体について

- (1) 登録者数
172 者(詳細は別紙のとおり)
- (2) 登録期間
令和3年5月26日～令和5年5月25日
※今般の状況を踏まえ、登録式は開催しません。

2 「かながわ SDGs パートナー」の概要について

SDGsの推進に資する事業を展開している企業等を県が登録し、その取組を発信するとともに、県と企業が連携してSDGsの普及促進活動に取り組む。

- (1) SDGs推進に資する事業を展開している県内企業等が県に応募
- (2) 県がSDGs推進の目的、取組内容等を審査のうえ「かながわSDGsパートナー」として登録。登録期間は2年間(更新可)
- (3) セミナー等様々な機会や媒体を通じて登録企業等と県が連携してSDGsの推進をPR(登録メリット)
 - ・県の中小企業制度融資による支援
 - ・登録企業等の取組事例を県が対外的に広報・アピール(県HPへの掲載、バッジ・ステッカー・ロゴ使用可)
 - ・パートナー間のマッチング支援
 - ・中小企業者のSDGs経営に向けた取組支援
 - ・「かながわSDGsアクションファンド」を通じた資金調達及びSDGsインパクトの「見える化」

【かながわSDGsパートナーホームページ】

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/bs5/sdgs/partner.html>

問合せ先

神奈川県政策局いのち・未来戦略本部室
SDGs推進担当課長 湊 電話 045-285-1052
SDGs推進グループ 清木 電話 045-285-0539

SDGsの推進に資する事業を展開している企業等を県が登録し、その取り組みを発信するとともに、県と企業が連携してSDGsの普及促進活動に取り組む。

Budou peace activities

To create a happy future

ぶどうピース活動は
これからの**未来**を
創造して動いていく
2022年 → 2030年

Think about Future

from now and let's go